

### ゴミステーションのごみ箱化とは・・・

ゴミステーションが、不適正排出ゴミで、日常的にあふれている状態

既存共同住宅のゴミステーション分離を行った場合等でも、居住者の排出意識が改まらなければ、ごみ箱化に至る。

### ごみ箱化による影響

臭気など衛生上の問題等が発生する。

排出ルールを守っている居住者や、近隣住民への悪影響を生じる。

管理人を置いているところでは、管理人の負担が増す。

共同住宅自体の資産価値の低下にもつながる。

「ゴミがゴミを呼ぶ」状態が生じる。

不適正排出ゴミ袋が大量にあると、×印シールを貼っても、啓発効果が薄れる。

ゴミ収集時に、作業員が収集対象ゴミを選り分けねばならない。

ゴミ収集の作業効率が低下し、収集時間の遅延につながる。

不適正排出の量によっては、選り分けること自体が困難な場合もある。

様々な  
悪影響

### ごみ箱化をもたらす原因

学生や単身者の中には、ゴミへの責任意識が希薄な人も多い。そのような人が多く居住するところでは、ゴミ出しルールを守らない人の比率も高い。

マンションで専用ステーションを設置していても、通行人や居住者により、24時間ゴミを捨てられる状態のところもある。

小規模アパートで専用ステーションを設置していても、管理人がいない場合が殆どであるため、違反排出に対して、日常的な抑止力が働きにくい。

### 改善への対策

居住者のゴミに対する責任意識の向上

オーナー・管理会社等による管理の徹底

行政による指導の強化

ごみ箱化が著しい箇所については、重点的に改善を図る必要がある。